

大池地獄谷

日程：2013年09月07日(土)[日帰り]

メンバー：17人

天候：雨

****コースタイム****	****コース状況****
神鉄 大池駅 10:00 集合 出発 10:30 地獄谷登山口 10:50 水晶山 第4ダム 11:35 前ヶ辻分岐 12:10 ノースロード出合 12:58 シュラインロード分岐 13:05 行者堂 13:15 (昼食) シュラインロード出発 13:40 猪ノ鼻橋 14:10 唐櫃台駅 解散 15:10	連日の雨のため、沢コースはかなり増水していて、一部、渡歩に苦勞するところもあった。 水晶山第4ダムを越える道は完全に水没しており、手前の急峻な高巻道を通る。 全体的に倒木が多かったが、通過に難渋するほどではなかった。 ややこしい分岐が数か所あり、地図とコンパスで常に方向を確認するようにしないと、全然違う方向に上がってしまう可能性があった。

写真：



神鉄大池駅から、地獄谷登山口に向かう。私設の道標があった。



裏六甲の登山口までのアプローチはどこもややこしい。住宅街を20分ほど進む。



やっと、見慣れた道標があるところまでたどり着いた。



公設の道標にしたがって進むと、いきなり登山道が始まる。



ここから、本格的な沢コースが始まる。



しばらくは、流れに沿った道を進む。



いよいよ沢に突入。増水しているので慎重に渡る。



水晶山第4ダム。ここから先に進む道が水没していた。



少し戻って、高巻きする。かなりの急登。



堰堤を越えた後の激下り。木につかまりながら降りる。



渡歩の連続。増水と雨でコース取りが難しい。



岩の間の沢コース。道はない。



所々、トラバース地点にロープが張ってあるところもあった。



やっと、前ヶ辻分岐に。ここからノースロードに行くときは左の沢に行く。右に行くと、ダイヤモンドポイントに出る。



いったん、沢を出る。



天然石の階段が現れた。



再び沢に。この大岩を越えた後、沢を脱出する。



沢を出たあとは、ひたすら急な階段を上る。



延々と階段が続くが、前方が明るくなって、稜線が見えてきた。



やっと、ノースロードに出た。



平坦な道を5分ほど進むと、シュラインロードに合流する。



シュラインロード入口付近から、先ほど登ってきた裏六甲の稜線と、街並みが見えた。



シュラインロードの行者堂前で昼食。



雨が降ってきたので、行者堂内で出発の身支度をする。



裏六甲ドライブウェイとの合流地点まで降りてきた。



猪ノ鼻橋のあたりで雨がひどくなってきたので、このまま唐櫃台に抜けることになった。



長い林道と街中を抜けて、唐櫃台駅へ。
ここで解散後、からとの湯に

感想／記録：

数日間雨が続いて、今日の天候も思わしくなかったが、本降りになるのは夕方以降との天気予報を信じての出発だった。

天気予報は大外れで、取りつきから雨が降り出す。

本来なら、暑い時期、気持ちのよい沢コースに行く予定だったのが、雨で川の水は増水し、岩は滑りやすく、気持ちいいどころか緊張の連続の山行となった。

予定では、茶園谷から湯桶谷を経て、有馬温泉に下りるつもりだったが、猪ノ鼻橋のあたりで雨がひどくなってきたので、そのまま林道を下って「からとの湯」に向かうことになった。

雨具を着ていても、大汗をかいた。

ここは、もっと天気のいい時に、本格的な沢登りの装備でじゃぶじゃぶと沢を渡りながら行くのが楽しそうなコースなので、今度はそんな時に来たい。